

〈プログラム〉

第1日目：2015年11月14日（土）

〈標本展示〉	8:30～17:30（顕微鏡実習室）
〈プレナリーレクチャー1〉	12:00～13:00（看護棟1階 第1講義室）
〈一般演題1〉	13:10～17:20（看護棟1階 第1講義室）
〈特別講演〉	17:30～18:30（看護棟1階 第1講義室）
〈懇親会〉	18:45～20:15（福利棟1階 生協食堂）

11:55～12:00 開会の辞

滋賀医科大学 分子神経科学研究センター 遠山育夫

12:00～13:00 プレナリーレクチャー1

座長 岡部英俊 先生（西洞院仏光寺クリニック病理診断科）

東京都健康長寿医療センター老化・認知症長期縦断プロジェクトの創設

Establishment of TMGHIG (Tokyo Metropolitan Geriatric Hospital and Institute of Gerontology) Longitudinal Study of Aging and Dementia

東京都健康長寿医療センター 村山繁雄 先生

一般演題1（口演）

13:10～13:40 腫瘍・その他1

座長 伊東恭子 先生（京都府立医科大学大学院医学研究科 分子病態病理学）

*1. 側頭葉病変ではじまり、亜急性の経過で多巣性に造影効果が増加した CLIPPERS と診断した1例

○蒔田直輝（マキタナオキ）¹，松浦 啓¹，石井亮太郎¹，藤井ちひろ¹，田中章浩¹，尾原知行¹，藤田泰子²，古野優一³，関山英一⁴，水野敏樹¹

1) 京都府立医科大学 神経内科 2) 京都府立医科大学 病理部

3) 京都府立医科大学 脳神経外科 4) 京都府立医科大学 眼科

*2. Radial glia の遺残を有する過誤腫様脳組織の脱出を伴った頭頂部後方脳瘤の一例

○岡部英俊（オカベヒデトシ）^{1,2}，岩井泰博²，伊倉義弘²，山崎麻美³，原田敦子³

1) 西洞院仏光寺クリニック病理診断科 2) 愛仁会高槻病院病理診断科

3) 愛仁会高槻病院小児脳神経外科

13:40 ~ 14:10 腫瘍・その他 2

座長 上野正樹 先生 (香川大学医学部 炎症病理学)

*3. 同一腫瘍内に低異型度髄膜腫と退形成の強い腫瘍の共存を認めた 1 例

○新宅雅幸 (シンタク マサユキ)¹, 足立 靖², 新井 篤³, 小山淳二³

- 1) 国立病院機構京都医療センター病理診断科
- 2) 公立豊岡病院 病理診断科
- 3) 公立豊岡病院 脳神経外科

4. 白質脳症の生検診断困難例

○西村広健 (ニシムラ ヒロタケ)¹, 多喜友香¹, 榎田隆太郎², 濱崎周次¹, 定平吉都¹

- 1) 川崎医科大学 病理学 1
- 2) 川崎医科大学 神経内科学

14:10 ~ 14:40 免疫・炎症 1

座長 神田 隆 先生 (山口大学大学院医学系研究科 神経内科学)

*5. 関節リウマチに合併した中枢神経小血管炎の一部検例

○角田溪太 (カクダ ケイタ)¹, 隅 寿恵², 宮下典子¹, 衛藤昌樹¹, 千原 剛³,
望月秀樹², 中 隆¹

- 1) 東大阪市立総合病院 神経内科
- 2) 大阪大学医学系研究科神経内科
- 3) 東大阪市立総合病院 病理部

6. 抗アセチルコリン受容体抗体が陽性となった核内封入体病の 1 例

○林 幸司 (ハヤシ コウジ)¹, 浜口 毅¹, 坂井健二¹, 中村桂子^{1,2}, 若林孝一²,
白崎弘江³, 山田正仁¹

- 1) 金沢大学附属病院神経内科
- 2) 弘前大学脳神経病理学講座
- 3) 厚生連高岡病院神経内科

14:40 ~ 15:10 免疫・炎症 2

座長 東 靖人 先生 (姫路中央病院 神経内科)

*7. 末梢神経の血管炎における neutrophil extracellular traps の関与

○岡 伸幸 (オカ ノブユキ)¹, 竹内啓喜¹, 川崎照晃²

- 1) 国立病院機構 南京都病院 神経内科
- 2) 康生会武田病院 神経内科

*8. 脳生検組織の網羅的ウイルス検索で確定診断に至ったウイルス性脳炎の一例

○丹藤 創 (タンドウ ソウ)¹, 伊東恭子¹, 岩本一秀², 藤田智昭², 高橋健太³,
片野晴隆³, 長谷川秀樹³, 高崎智彦⁴, 伏木信次¹

- 1) 京都府立医科大学大学院医学研究科分子病態病理学

- 2) 京都山城総合医療センター 3) 国立感染症研究所感染病理部
4) 国立感染症研究所ウイルス第一部

-Coffee Brake (10分)-

15:20～15:50 ニューロパチー 1

座長 山本 徹 先生 (大阪府済生会中津病院 神経内科)

9. 感覚性ニューロパチーで発症した MELAS の一例

○橋本里奈 (ハシモトリナ)¹, 後藤敦子², 齋藤由扶子¹, 饗場郁子¹, 犬飼 晃¹,
村上あゆ香³, 奥田 聡³, 三室マヤ⁴, 吉田眞理⁴

- 1) 国立病院機構東名古屋病院 神経内科 2) 名古屋掖済会病院 神経内科
3) 国立病院機構名古屋医療センター 神経内科
4) 愛知医科大学加齢医科学研究所

*10. 約 40 年の経過で進行した, DNAJB2 変異が疑われる運動感覚性ニューロパチーの一
剖検例

○豊岡圭子 (トヨオカケイコ)¹, 斎藤朋子¹, 山寺みさき¹, 森 千晃¹, 井上貴美子¹,
上田佳世², 藤村晴俊¹, 佐古田三郎¹

- 1) 国立病院機構刀根山病院 神経内科
2) 同 研究検査科病理, 現 淀川キリスト教病院 病理診断科

15:50～16:20 ニューロパチー 2

座長 新宅雅幸 先生 (国立病院機構京都医療センター 病理診断科)

11. 錐体路徴候および下腿屈側優位の筋萎縮を認めた末梢神経障害の 1 例

○坂下泰浩 (サカシタヤスヒロ)¹, 坂井健二¹, 山口浩輝¹, 山田正仁¹

- 1) 金沢大学大学院脳老化・神経病態学 (神経内科)

12. 高齢発症で長期経過の超高齢 Charcot-Marie-Tooth 病の一例

○後藤洋二 (ゴトウヨウジ)¹, 安藤孝志², 真野和夫¹, 渡邊英夫¹, 小池春樹³,
祖父江元³, 三室マヤ⁴, 吉田眞理⁴

- 1) 名古屋第一赤十字病院 神経内科 2) 春日井市民病院 神経内科
3) 名古屋大学医学部 神経内科 4) 愛知医科大学 加齢医科学研究所

16:20～16:50 変性 1

座長 伏木信次 先生

(京都府立医科大学研究開発・質管理向上統合センター, 公立南丹病院)

13. 大脳皮質基底核変性症にみられた下オリブ核肥大

○石田千穂 (イシダチホ)¹, 本崎裕子¹, 駒井清暢¹, 能登大介², 山田正仁²

1) 国立病院機構医王病院神経内科

2) 金沢大学大学院脳老化・神経病態学 (神経内科)

14. 進行性核上性麻痺 (PSP) の臨床像を示した globular glial tauopathy (GGT)

○岩崎 靖 (イワサキヤスシ)¹, 饗場郁子², 奥田 聡³, 三室マヤ¹, 吉田眞理¹

1) 愛知医科大学加齢医科学研究所

2) 東名古屋病院神経内科

3) 名古屋医療センター神経内科

16:50 ~ 17:20 変性 2

座長 山田正仁 先生 (金沢大学大学院脳老化・神経病態学 (神経内科学))

15. 大脳皮質基底核変性症類似の病理所見を認めた紀伊パーキンソン認知症複合の一剖検例

○三室マヤ (ミムロマヤ)¹, 佐々木良元², 岩崎 靖¹, 小久保康昌³, 吉田眞理¹,
葛原茂樹⁴

1) 愛知医科大学加齢医科学研究所

2) 三重病院神経内科

3) 三重大学地域イノベーション研究科

4) 鈴鹿医療科学大学看護学部

*16. パーキンソニズムの加療中に認知症, 筋萎縮性側索硬化症を発症した一剖検例

○島 淳 (シマアツシ)^{1,2}, 綾木 孝¹, 奥宮太郎^{1,2}, 辰巳新水^{1,3}, 田中寛大²,
末長敏彦², 漆谷 真¹, 高橋良輔¹

1) 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学

2) 天理よろづ相談所病院 神経内科

3) 八尾徳洲会病院 神経内科

-Coffee Brake (10分)-

17:30 ~ 18:30 特別講演

座長 遠山育夫 (滋賀医科大学 分子神経科学研究センター)

“データを前に何を考えるか”—アルツハイマー研究の歴史から—
東京大学・同志社大学 名誉教授 井原康夫 先生

18:45 ~ 20:15 全体懇親会

福利棟 1階 生協食堂

第2日目：2015年11月15日（日）

〈標本展示〉	8:30～14:30（顕微鏡実習室）
〈一般演題2〉（演題17～20）	10:30～11:30（看護棟1階 第4講義室）
〈日本神経病理学会近畿地方会 世話人会〉	11:30～12:00（教職員ロビー）
〈プレナリーレクチャー2〉	12:00～13:00（看護棟1階 第4講義室）
〈臨床神経病理懇話会 世話人会〉	13:00～13:30（教職員ロビー）
〈一般演題3〉（演題21～24）	13:30～14:30（看護棟1階 第4講義室）
〈閉会の辞〉	14:30～14:35（看護棟1階 第4講義室）

一般演題2（口演）

10:30～11:00 変性3

座長 橋詰良夫 先生（福祉村病院 神経病理研究所）

17. TDP-43 陽性封入体が非常に少数であった前頭側頭葉の変性を伴う筋萎縮性側索硬化症の1剖検例

○坂井健二（サカイケンジ）¹，石田千穂²，松本泰子³，池田篤平^{1,2}，駒井清暢²，山田正仁¹

1) 金沢大学大学院脳老化・神経病態学（神経内科）

2) 独立行政法人国立病院機構医王病院神経内科 3) 石川県立中央病院神経内科

18. 半年間で急激な側頭葉萎縮を呈した広汎型筋萎縮性側索硬化症の1剖検例

○和泉唯信（イズミユイシン）^{1,2}，隅蔵大幸³，織田雅也¹，瓦井俊孝²，長谷川成人⁴，梶 龍兒²，村山繁雄³

1) 医療法人微風会ビハール花の里病院

2) 徳島大学神経内科

3) 東京都健康長寿医療センター神経病理

4) 東京都医学総合研究所

11:00～11:30 変性4

座長 吉田真理 先生（愛知医科大学加齢医科学研究所）

19. α -synuclein 陽性構造物の著明な出現を認めた58歳のダウン症の剖検例

○赤津裕康（アカツヒロヤス）^{1,2}，金森哲子^{1,2}，櫻井圭太¹，山本左近²，大原弘隆¹，松川則之¹，橋詰良夫²

1) 名古屋市立大学大学院医学研究科

2) 福祉村病院

*20. ALS-Dの臨床像を呈し，VCP遺伝子R487H変異を認めた一剖検例

○井上貴美子（イノウエキミコ）¹，上野周一²，平野牧人²，落合 健³，前倉俊治³，中村雄作²，藤村晴俊¹

- 1) 国立病院機構刀根山病院 神経内科
- 2) 近畿大学医学部堺病院 神経内科
- 3) 近畿大学医学部堺病院 病理診断科

11:30 ~ 12:00 日本神経病理学会近畿地方会 世話人会 (教職員ロビー)

12:00 ~ 13:00 プレナリーレクチャー 2

座長 藤村晴俊 先生 (国立病院機構 刀根山病院)

神経変性疾患における misfolded proteins の可視化

—アミロイド PET・タウ PET の現状と展望

東京都健康長寿医療センター 石井賢二 先生

13:00 ~ 13:30 臨床神経病理懇話会 世話人会 (教職員ロビー)

一般演題 3 (口演)

13:30 ~ 14:00 血管障害・その他

座長 加藤信介 先生 (鳥取大学医学部 脳病態医科学分野)

21. 原発性マクログロブリン血症による中枢神経病変を呈した死亡時 55 歳男性剖検例

○佐藤亮太 (サトウ リョウタ)^{1,2}, 本田真也², 尾本雅俊², 石井文彩³, 高尾昌樹⁴,
池田栄二³, 神田 隆²

- 1) 関門医療センター神経内科
- 2) 山口大学大学院医学系研究科神経内科学
- 3) 山口大学大学院医学系研究科病理形態学
- 4) 埼玉医科大学国際医療センター神経内科脳卒中内科

22. 脳血管障害を繰り返し、閉塞性動脈硬化症で両下肢を失い、経管栄養 10 年で 100 歳に至った高齢者の 1 剖検例

○岩瀬 環 (イワセ タマキ)¹, 水野友之¹, 吉田眞理²

- 1) 名古屋市厚生院神経内科
- 2) 愛知医科大学加齢医科学研究所

14:00 ~ 14:30 変性 5

座長 伊東秀文 先生 (和歌山県立医科大学 神経内科)

23. 発症 2 年で死亡に至った Parkinson 病の 1 例

○植松高史 (ウエマツ タカシ)¹, 遠藤邦幸², 両角佐織¹, 加藤重典¹, 安井敬三¹,
長谷川康博¹, 吉田眞理³

- 1) 名古屋第二赤十字病院 神経内科
- 2) 名古屋大学病院 神経内科
- 3) 愛知医科大学病院 加齢医科学研究所

*24. 黒質色素含有神経細胞および上位脊髄前角運動神経細胞の減少を伴うパーキンソン病の一例検例（滋賀医科大学ブレインバンクの症例から）

○加藤智子（カトウトモコ）¹，小笠原一誠²，遠山育夫¹

1) 滋賀医科大学 分子神経科学研究センター 2) 滋賀医科大学 病理学講座

14:30 ~ 14:35 閉会の辞

滋賀医科大学 分子神経科学研究センター 遠山育夫

*第12回日本神経病理学会近畿地方会の演題を兼ねる。